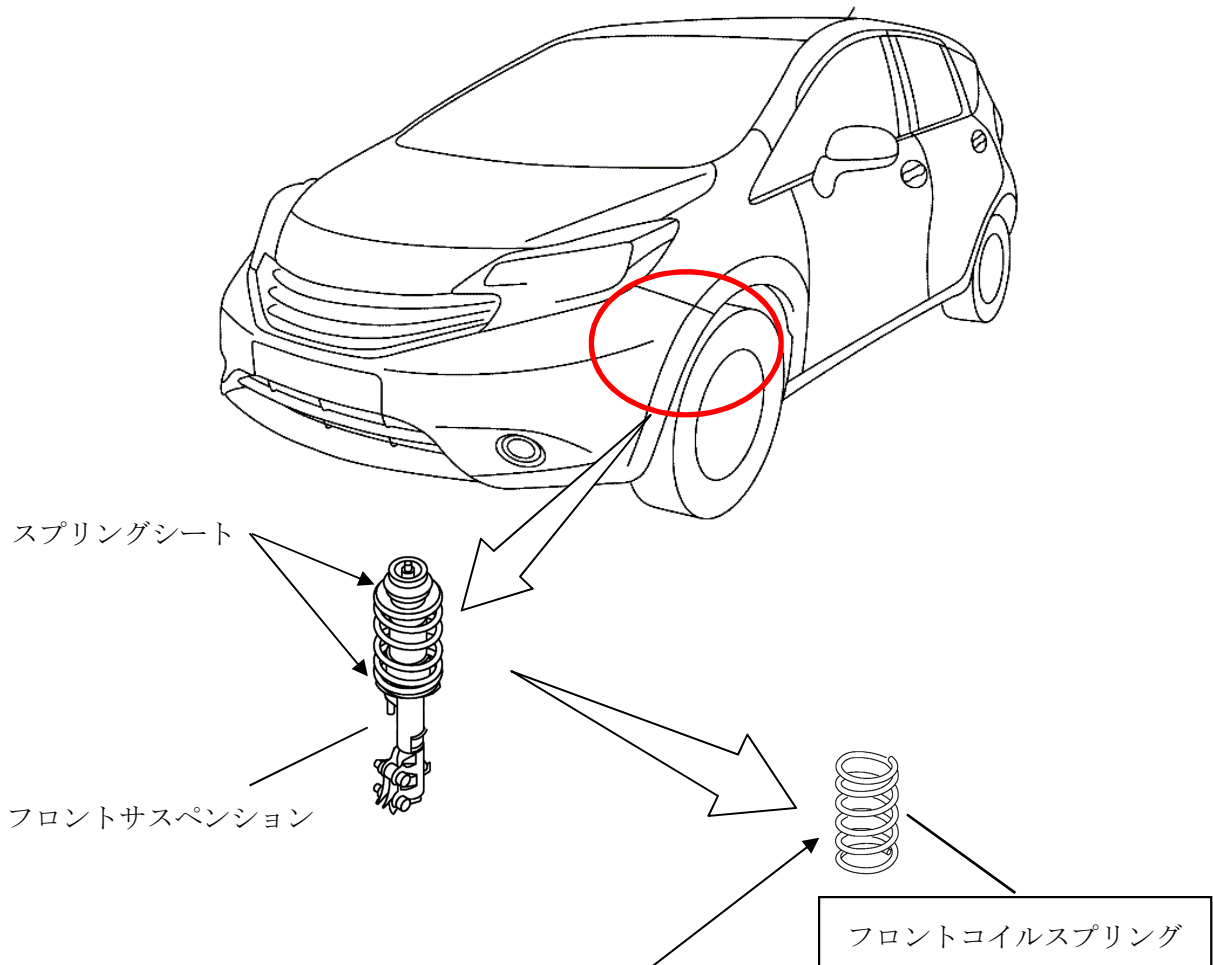


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

フロントサスペンションにおいて、コイルスプリングの形状が不適切なため、スプリングシートとの接触状態が不安定なものがあり、車両が大きくバウンドする際にスプリングが動いて、スプリングシート内周面と干渉することがある。そのまま使用を続けると、塗装が剥がれて腐食し、最悪の場合、コイルスプリングが折損するおそれがある。

改善の内容

全車両、フロントコイルスプリングを対策品と交換する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートに貼る。

注： は、交換部品を示す。